



## 公益社団法人 姫路観光コンベンションビューロー

- ・ 法人概要
- ・ 事業概要（事業部毎の取り組み）
- ・ [参考資料] 数字で見る姫路観光

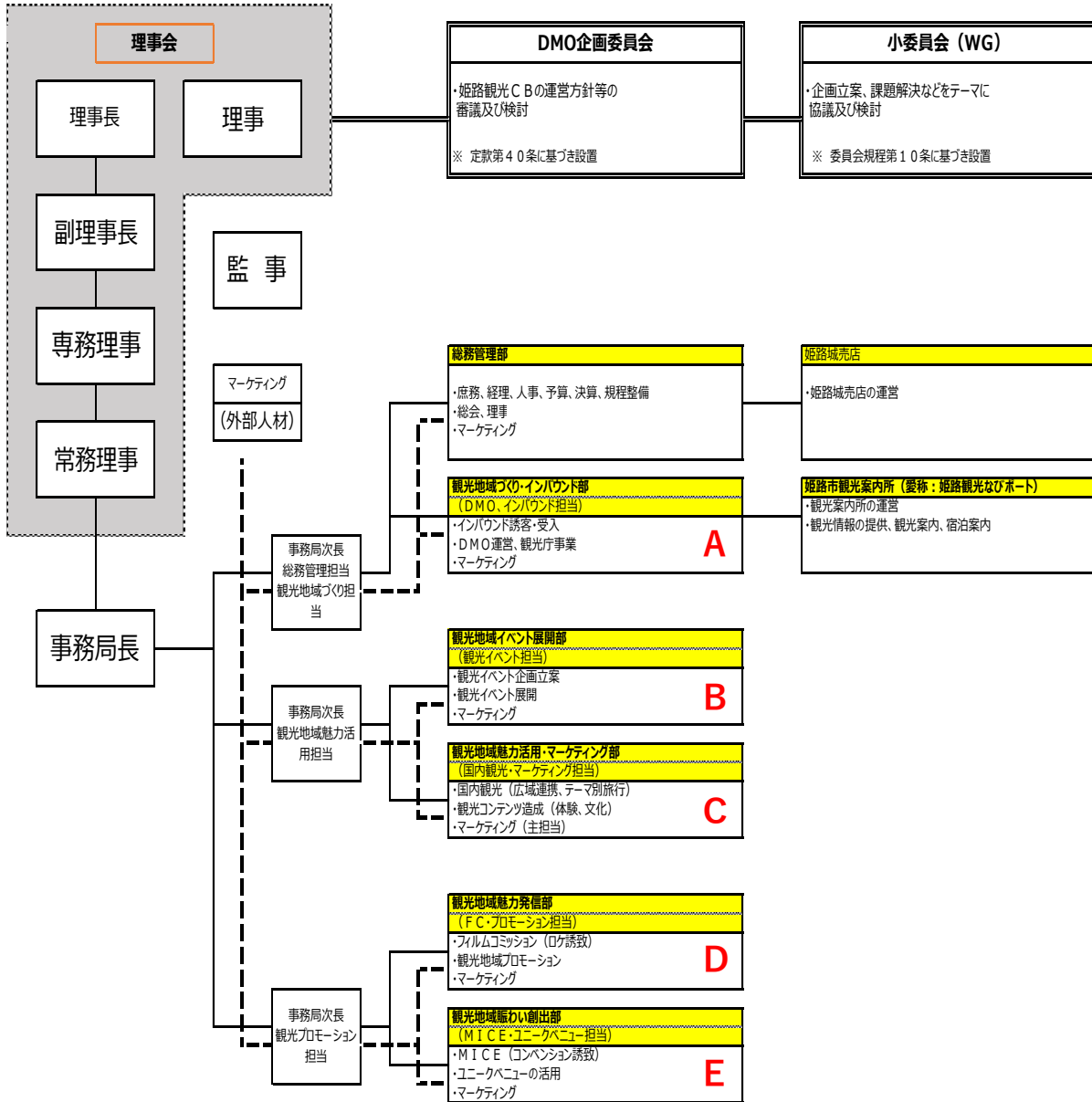
# [1] 団体概要概要

名 称	公益社団法人 姫路観光コンベンションビューロー		
所 在 地	〒670-0012 兵庫県姫路市本町68番地		
電話番号	079-222-2285	E-mail	info@himeji-kanko.jp
H P	<日本語> HP 姫路観光ナビ <a href="https://www.himeji-kanko.jp/">https://www.himeji-kanko.jp/</a> <外国語> HP Visit Himeji <a href="https://visit-himeji.com/en/">https://visit-himeji.com/en/</a>		
理 事 長	齋木 俊治郎（姫路商工会議所会頭）		
役 員 数	理事長1名、副理事長2名、専務理事2名、常務理事1名、理事26名、監事2名		
会 員 数	正会員314名 賛助会員121名		
事業目的	姫路市における観光事業の振興とコンベンションの誘致、開催支援及び市内外の映画、テレビ等のロケーション撮影の誘致に積極的に取り組み、もって、地域経済の活性化、市民文化の向上を図り、国際観光都市・姫路の構築に寄与することを目的とする。		
事業内容	(1) 観光客の誘致及び観光客受入支援に関する事業 (2) コンベンションの誘致及び開催支援に関する事業 (3) 映画、テレビ等のロケーション撮影の誘致、支援に関する事業 (4) 前 3 号の事業に係る広報及び企画調査に関する事業 (5) 姫路市からの委託に関する事業 (6) 旅行業法に基づく旅行業 (7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業		
沿 革	昭和22年3月24日 姫路観光協会が任意団体として発足 昭和48年3月31日 社団法人姫路観光協会として設立発足 平成13年9月5日 姫路フィルムコミッションが任意団体として発足 平成16年4月1日 姫路コンベンションビューローが任意団体として発足 平成18年4月1日 社団法人姫路観光協会、姫路コンベンションビューロー、姫路フィルムコミッションが組織統合し、社団法人姫路観光コンベンションビューローとして発足 平成25年4月1日 社団法人から公益社団法人に移行し、名称を公益社団法人姫路観光コンベンションビューローとする 令和2年10月16日 観光地域づくり候補法人（候補DMO）登録 令和3年11月4日 観光地域づくり法人（登録DMO）登録		

役員一覧（令和6年4月1日現在）	
理 事 長	齋木 俊治郎（姫路商工会議所会頭）
副理事長	長尾 真（姫路商工会議所副会頭）
副理事長 兼 専務理事	柳田 栄作（（公社）姫路観光コンベンションビューロー）
専務理事	高月 和義（（公社）姫路観光コンベンションビューロー）
常務理事	西井 健滋（（公社）姫路観光コンベンションビューロー）
理 事 鑛 隆志	（神戸新聞社執行役員姫路本社代表）
理 事 有元 年信	（姫路菓子組合理事長）
理 事 井上 重義	（日本玩具博物館館長）
理 事 岩田 稔恵	（姫路市連合婦人会会長）
理 事 大樹 玄承	（書寫山圓教寺 住職）
理 事 大前 晋	（姫路市観光経済局長）
理 事 岡田 兼明	（姫路商工会議所観光委員会委員長）
理 事 岡部 賀胤	（家島観光事業組合組合長）
理 事 岡本 一	（姫路料飲組合連合会会長）
理 事 河合 利宜	（兵庫県タクシー協会姫路支部支部長）
理 事 合田 勝彦	（姫路商工会議所専務理事）
理 事 小谷 高明	（西日本旅客鉄道株式会社姫路駅長）
理 事 四宮 幹人	（株式会社JT B姫路支店支店長）
理 事 清水 大輔	（姫路ホテル協議会会長）
理 事 高野 勝	（株式会社山陽百貨店代表取締役社長）
理 事 竹田 敏美	（姫路セントラルパーク支配人）
理 事 田中 康博	（姫路酒造協同組合理事長）
理 事 樽谷 篤明	（姫路ケーブルテレビ株式会社代表取締役社長）
理 事 土山 享司	（姫路市商工会会長）
理 事 西谷 美貴	（中播磨県民センター副センター長兼参事（万博推進担当））
理 事 濱本 卓弥	（姫路市商店街連合会会長）
理 事 早柏 秀樹	（やすとみグリーンステーション鹿ヶ壺 鹿ヶ壺山荘支配人）
理 事 原 聡	（姫路旅館ホテル生活衛生同業組合組合長）
理 事 船引 克次郎	（グローリー株式会社総務本部総務部部長）
理 事 本庄 哲郎	（一般財団法人姫路市まちづくり振興機構副理事長）
理 事 吉井 祥二	（有限会社三晃商事代表取締役社長）
監 事 濱田 聡	（ハマダ税理士法人代表社員税理士）
監 事 板東 康洋	（株式会社三井住友銀行理事 姫路法人営業部長）

## [2] 組織図と事業部毎の主な事業

令和6年度 公益社団法人姫路観光コンベンションビューロー 組織図



### A 観光地域づくり・インバウンド部 (DMO・インバウンド担当)

- ターゲット市場への誘致プロモーション (広域連携含む) [B to B / B to Cプロモーション]
  - ・現地旅行博・商談会・セールスコールの実施
  - ・訪日団体旅行誘致助成事業
  - ・観光REPを活用したプロモーション
  - ・インフルエンサー等招聘事業 / ファムトリップの実施 [デジタルプロモーション]
  - ・HP「Visit Himeji」及びSNSを活用した情報発信及び広告プロモーション
  - ・姫路おもてなしクーポンキャンペーン ※「C」の事業含む
- テーマに特化した誘客・コンテンツ造成
  - ・大阪万博を見据えた高付加価値化推進施設への誘客プロモーション
  - ・国内外の旅行者を惹きつける滞在型コンテンツの企画・造成事業
- 受入体制整備事業
- 調査・分析
  - ・インバウンド定性調査、分析及び誘客事業
- 観光地域づくりに関する事業 (観光庁補助金事を活用した事業含む)

### B 観光イベント展開部 (観光イベント担当)

- 観光イベントの展開
  - ・姫路城ライトアップ事業
  - ・姫路市周遊型ナイトツアー事業
  - ・恋活・婚活イベント事業
- B to C向け観光キャンペーン

### C 観光地域魅力活用・マーケティング部 (国内観光・マーケティング担当)

- 国内観光プロモーション (広域連携含む) [B to B]プロモーション]
  - ・旅行会社へのセールスコール、商談会、観光セミナー等の実施
  - ・教育旅行誘致：SDGs教育旅行向けプログラム教育旅行貸切バス経費助成金
  - ・ファムトリップの実施
  - ・大都市圏メディアプロモーション
  - ・HP及びSNSでの情報発信及び広告プロモーション
  - ・姫路ランドオペレーションセンターの設置・活用
- 着地型体験コンテンツ造成事業
  - ・現地ツアー「もっと姫路たび」
  - ・体験プラン「ちよっと姫路たび」
  - ・高付加価値コンテンツ「姫路プレミアムプラン」
  - ・宿泊に繋げる「食」のプロモーション
- ユニバーサルツーリズムの推進
- 観光客へのおもてなし事業
- 観光ガイドブック作成等

### D 観光地域魅力発信部 (FC・プロモーション担当)

- 映画・テレビ・CM等の作品の積極的な誘致支援
  - ・助成金をフックとした「映画及び番組撮影」「地域映画の誘致」に係るサポート
- 作品を活かした、地味ツーリズムの推進
- HP及びSNSを活用した情報発信
- 映画上映会の開催

### E 観光賑わい創出部 (MICE・ユニークベニュー担当)

- コンベンション誘致事業
  - ・学会、団体、学会運営業者 (PCO)、近隣大学、研究機関等への誘致
  - ・商談会や展示会への出展
  - ・下見受入
  - ・コンベンション開催におけるキーマンの招聘
- コンベンション開催支援事業：開催補助金をフックとした誘致支援
- 広報及び広告媒体を活用した情報発信
- 情報発信
- コンベンション経済波及効果調査

ターゲット市場

○ 最重点市場：台湾、フランス JNTO、他DMO等との連携に加え、現地REPを設置し積極的なプロモーションを行う

○ 重点市場：英語圏 (イギリス・アメリカ・オーストラリア)、タイ JNTO、他DMO等との連携を中心としたプロモーションを行う

○ 注視市場：スペイン、ドイツ、中国、香港、韓国 機会を捉えてプロモーションを行う

観光REP (台湾・フランス) 設置及び機能を活用したプロモーション

姫路観光コンベンションビューロー

- ・情報の一元化及び市場に合わせ情報提供 (現地旅行会社向け提案資料の更新)
- ・写真、映像素材の提供 ・パンフレットやノベルティの提供

台湾・フランスのREP

台湾：台湾近畿国際旅行社股份有限公司  
フランス：ネットファム株式会社

- 現地の「旅行会社及びメディア」へ継続したセールス、関係構築
- 現地の動向調査
- OREPを通じ他DMO連携によるプロモーション
- 旅行博やイベントへの出展
- OFAMの実施

現地旅行会社

メディア

旅行者

訪日団体旅行誘致助成事業

<助成対象>

○ 旅行会社 (国内外の訪日旅行取扱事業者)

<助成要件>

- 1泊2,000円/人
- ※ 1 助成対象旅行あたり4名以上の旅行
- ※ 市内宿泊施設に1泊以上

・インフルエンサー等招聘事業

・ファミトリップの実施 (年間15件程度受入)

○ターゲット市場への誘致プロモーション (広域連携含む)

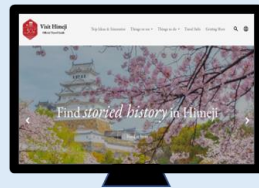
[B to B / B to Cプロモーション]

現地旅行博・商談会・セールスコールの実施 (予定)

対象市場	現地旅行博・商談会・セールスコールの予定
台湾	・FITフェア (台北) 出展 + 併催商談会 + 旅行会社セールスコール ・オール関西 台湾大商談会 (台北・対中) 出展 + 旅行会社セールスコール
フランス	・IFTM TOP RESA (パリ) 出展 ・ILTM Cannes 出展
アメリカ	・Seatrade Cruise Global (マイアミ) 出展
イギリス	・World Travel Market London出展
タイ	・FITフェア or TITF (バンコク) 出展 + 併催商談会 + 旅行会社セールスコール
韓国	SITF (ソウル) 出展 + 併催商談会 * 旅行会社セールスコール
市場横断	・インバウンド振興フォーラム及び個別相談会 ・VISIT JAPAN トラベルマート (VJTM) 出展

[デジタルプロモーション]

○ OHP「Visit Himeji」 (9言語)  
→ 261千PV/年



○ Instagram (英語) 「discover\_himeji」  
→ フォロワー5.7千人



○ Google広告



○ ラーチーゴー (台湾向け)  
→ 記事掲載PV7千/年  
→ Facebook1投稿で76千リーチ



○ Facebook「WA SAKURA」 (フランス向け)  
→ 5投稿で計153千リーチ



○ Weibo「姫路観光局, 日本」 (中国向け)  
→ フォロワー1.2万人



○ 姫路おもてなしクーポン (日本語・英語・繁体字)  
→ 12万PV/年



○大阪万博を見据えた高付加価値化推進施設へのインバウンド誘客プロモーション

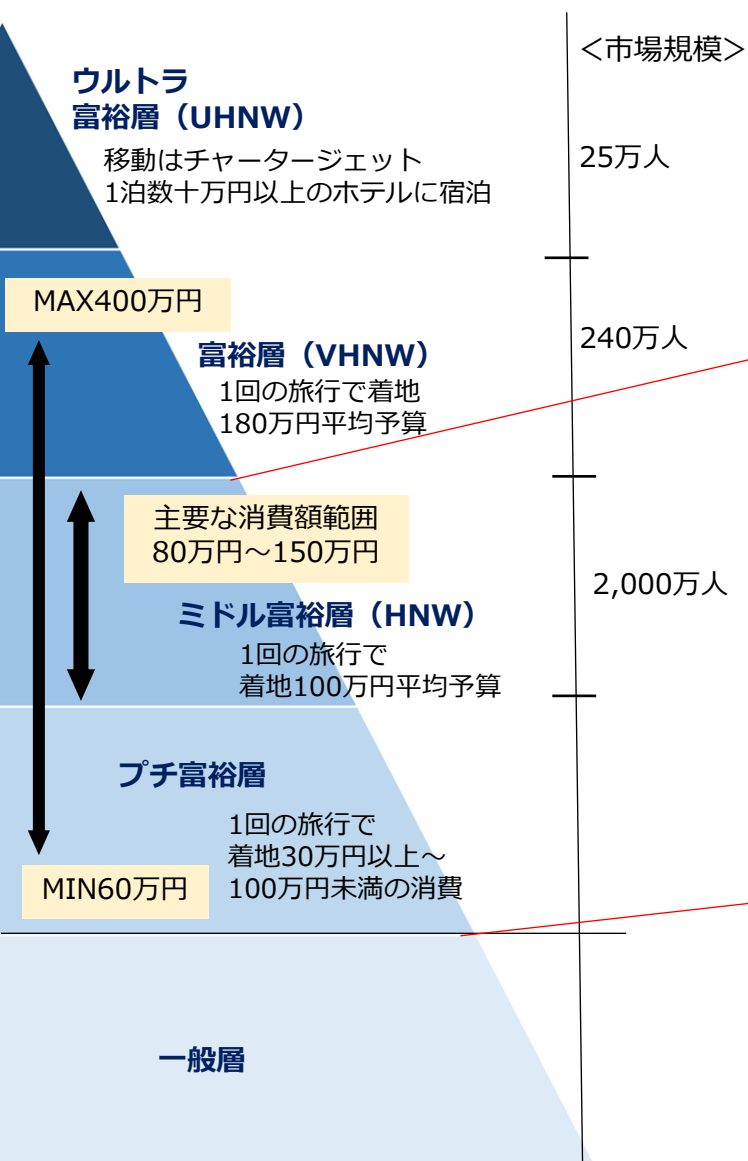
大阪・関西万博を見据え国・県・市の補助金等を活用し、施設の高付加価値化改修やサービスの向上に取り組む施設について、認知を高め誘客を促進することで市域の消費拡大を目指す。

<ターゲット>

○自分の好きな領域、体験には消費を惜しまない高付加価値旅行者 (Modern Luxury層)

<対象事業者 (連携事業者) >

○観光庁「高付加価値化推進事業 (R4-6) 採択事業者、事業再構築等で新たに誕生した施設、姫路市観光産業育成事業の採択事業者、施設やサービスの高付加価値化を推進したい事業者



出典：じゃらんリサーチ

姫路観光コンベンションビューロー

**【WEBサイトの制作】**

- ・テーマに特化したWEBサイト構築
- ・デジタルパンフ (初回紙媒体) の制作
- ・PV動画制作

**【姫路プレミアムプラン】**

- ・特別な着地コンテンツの企画

**【プロモーション】**

**<広告・デジタルプロモーション>**

- ・WEB広告 (影響力のあるポータルサイト)
- ・OTA広告
- ・SNSターゲット広告 等

**<インフルエンサー>**

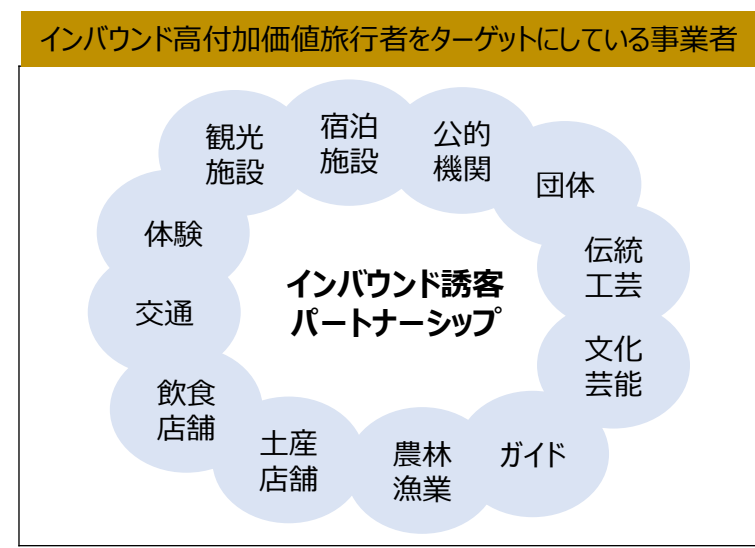
- ・インフルエンサーを招聘した情報発信

**<ファムトリップ>**

共有・協業

アイデア出し  
協業

情報提供



専門事業者	現地観光レップ
・旅行会社 ・広告代理店 等	・台湾 ・フランス
デジタルプロモーション	
・WEB広告 ・SNS広告 ・OTA広告 等	

セールス

- B to B (現地旅行会社&メディア)
- B to C (一般消費者)

出典：じゃらんリサーチ

# [3] 事業概要： A 観光地域づくり・インバウンド部 (DMO・インバウンド担当)

## DMOを核とした観光地域づくり：[1] 観光産業育成支援事業

観光資源の魅力向上や受入環境の充実に寄与する市内の観光事業者等の取組みを支援することで、地域の消費拡大を目指す

### ○観光産業活性化重点支援事業 ●補助率：10/10 ●補助上限額：10,000千円

#### ア) 面的連携による市内周遊促進事業

- ・複数の観光資源を結ぶ広域的な連携であること
- ・多様な関係者による取組みであること
- ・コンセプトが明確であること

#### イ) 魅力的な体験コンテンツの造成事業

- ・魅力のある観光コンテンツ・旅行商品を造成すること
- ・造成から販売まで行う仕組みを構築すること
- ・特別感や希少性の高いコンテンツであること

#### ウ) 満足度を向上させる受入環境整備事業

- ・情報環境の改善・向上させる取組み
- ・移動の快適化
- ・利便性を向上させる取組み
- ・滞在時の快適性を向上させる取組み
- ・人材育成、観光事業者の生産性を向上させる取組み

#### エ) 持続可能な地域づくりに資する事業

- ・中長期的な計画を策定したうえで、地域自らが主体となった観光サービスの高付加価値化
- ・観光消費の拡大に向けた取組み
- ・新たな発想やビジネスの手法を用いた地域課題の解決に向けた取組み
- ・さまざまな組織・事業者が連携し、地域で横断的にマーケティングデータの収集・分析及び活用できるプラットフォームの構築

### ○快適観光施設改修事業 ●補助率：1/2 ●補助上限額：1,000千円

- ア) 高齢者・障害者等が快適に施設を利用できるバリアフリー化等
- イ) 観光客受入のため外部からの裨益効果を高める改修・整備等観光客誘客広報宣伝事業

### ○観光客誘客広報宣伝事業 ●補助率：1/2 ●補助上限額：500千円

- ア) おもてなし向上事業
- イ) 外国人観光客誘客促進事業
- ウ) 観光商品開発・販路開拓事業
- エ) 観光客誘客イベント実施事業
- オ) 着地型コンテンツ開発事業
- カ) 海外の旅行博、展示会、商談会等でのプロモーション

## DMOを核とした観光地域づくり：[3] まちなか問題解決・魅力創出支援事業

- ① まちなかの課題（駅前広場のあり方検討など）解決に向けた会議開催
- ② ウォークابل（公共空間の利活用）やリノベーションまちづくり等でエリアの魅力向上に取り組む事業者（団体）への助言、指導、活動補助
- ③ エリアごとのステークホルダー同士の意見交換会や勉強会の開催、まちづくりの専門家招聘
- ④ ほこみち占用事業者、沿道事業者への助言、指導、活動補助 ほか

## DMOを核とした観光地域づくり：[2] 観光庁補助金事業

### ○外部専門人材の登用、調査事業

※申請中（2024年3月）

補助金名称：令和6年度「世界に誇る観光地を形成するためのDMO体制整備事業」  
 申請事業名称：大阪・関西万博を契機としたインバウンド誘客戦略策定事業  
 分野：インバウンドに関するデータ分析・誘客戦略の策定  
 重点施策：高付加価値化、持続可能な観光

### ○オーバーツーリズムの未然防止・抑制による持続可能な観光推進事業

事業名	姫路市における観光客の分散・平準化を目指した調査事業、情報発信及び着地型体験プログラム
補助対象項目の事業	①調査・分析 課題解決のための現状把握として、来訪者の人流データやニーズ調査や分析、関係者との共有 ②観光客の分散・平準化 朝・夜、コアエリアからの分散を図るための着地型体験コンテンツの開発/回遊を目的とした観光資源の発信 ③地域住民と協業した観光振興 住民や関係者との情報共有や合意形成のための会議

### ○高性能ビーコンによる人流データの収集・分析及び多様な関係者との情報共有

国内外から多くの観光客が世界遺産姫路城を訪れる一方、域内での回遊・周遊がなされておらず、滞在時間が短いことによる「消費額の低さ」が地域課題として挙げられる。これら課題解決に向けた施策検証のためのデータ収集及び分析手法が確立されておらず、デジタルを活用した観光地経営の取り組みが不十分である。本事業では、高性能ビーコンを活用した人流データの収集・分析により、観光客（マーケット）の嗜好やニーズを洗い出すことで、DMOの事業戦略はもとより、地域事業者が事業戦略（広告宣伝・人材採用・商品開発・設備投資等）に活用できる手法を確立させる。



姫路市観光案内所 観光案内業務



令和5年度	
総来所者数	185,972件
日本人問い合わせ対応	46,089件
外国人問い合わせ対応	12,635件

〇ビューロー会員のリーフレット設置



〇令和5年度の問い合わせ内容 (日本人)

バス	7,284
姫路城	4,944
書写山	3,593
飲食店	2,563
Tel 観光	1,873
土産	1,371
市内マップ	1,348
ロッカー	1,276
好古園	716
宿泊	481
レンタサイクルについて	452
太陽公園	447
家島	365
セントラルパーク	347
催し物情報	311
美術館	307
山陽電車	266
歴史博物館	262
水族館	170
時刻表	149
郵便局	148
市外観光	142
銀行	142
文学館	128
Tel 旅館	107
姫路港	99

病院	79
動物園	74
植物園	66
西播磨	58
塩田温泉	52
美術工芸館	50
日本玩具博物館	47
名古屋山	40
切符	38
科学館	27
県外観光	24
観光タクシー	17
その他	16,226
総合計	46,089

〇令和5年度の国籍別  
問い合わせ TOP30

米国	892
フランス	827
台湾	682
オーストラリア	595
ドイツ	539
スペイン	422
シンガポール	410
タイ	375
イタリア	361
カナダ	280
中国	271
香港	269
韓国	261
英国	217
インド	194
マレーシア	171
オランダ	157
フィリピン	152
インドネシア	88
ベルギー	83
スイス	81
メキシコ	76
ブラジル	72
チェコ	60
ポーランド	53
ニュージーランド	51
ハンガリー	42
イスラエル	37
オーストラリア	32

〇令和5年度の問い合わせ内容 (外国人)

姫路城	3,223
交通機関	2,518
書写山	1,409
ロッカー	540
市内パンフ	473
好古園	383
レンタサイクル	323
飲食	305
両替	257
記念スタンプ	180
切符	149
時刻表	122
宿泊施設	119
金融機関	54
土産	51
姫路港	41
美術館	35
善意通訳	29
市外観光	27
文学館	21
年中イベント	21
郵便局	19
県外観光	19
秋祭り	15
歴史博物館	12
インターネット	11
病院	10
塩田温泉	8
市外パンフ	8
名古屋山	7
桜山周辺	4
水族館	1
その他	2,241
合計	12,635

観光地域づくり法人（DMO）は、観光客のニーズの多様化や新型コロナウイルス感染症の拡大など、変化する市場に対応し、地域の「稼ぐ力」を引き出すために科学的なアプローチを取り入れることが求められる。下記のデータを収集・分析し、客観的なデータを基に戦略を立案し、PDCAサイクルによる事業を展開させる。

また、関係者が共通の理解をもち、今後の具体的な姫路の観光地域づくりを検討・実施していく上の指針として「姫路観光コンベンションビューロー観光地マスタープラン」を策定。多様な関係者との共有・合意形成の機会として、「DMO企画委員会」「ワーキング」「DMO推進会議」などを設ける。

## ○戦略の策定と多様な関係者との共有・合意形成

DMO企画委員会
ワーキング（WG）
DMO推進会議

## ○姫路観光コンベンションビューロー観光地マスタープラン策定（R6年度-R8年度）



## ○地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業 地域計画策定（R5年度-R6年度）



## ○姫路市入込客数・観光動向調査（年度毎）



## ○マーケティングデータの収集（一例）

収集したデータ	収集目的・分析状況	収集方法（データ収集の主体）	
消費に関すること	旅行消費額	必須KPI	兵庫県観光統計研究会
	一人あたりの消費額	消費傾向の分析	姫路市観光動向調査
	飲食・宿泊施設へのヒアリング	飲食、宿泊消費額の競合地の把握、消費傾向の分析	ビューロー（姫路経済研究所連携）
宿泊に関すること	延べ宿泊者数	必須KPI	姫路経済研究所
	宿泊施設の稼働率	独自KPI	
	「宿泊競合都市」の調査	宿泊競合都市の洗い出し	姫路市観光動向調査
	「宿泊目的」の調査	宿泊目的からの傾向把握（観光、義務的旅行等）	ひよご観光本部「観光地魅力調査」
満足度に関すること	来訪者満足度	必須KPI	姫路市観光動向調査
	不満足度に関する調査	満足しない原因把握（不満理由）	姫路市観光動向調査 ひよご観光本部「観光地魅力調査」
レポートに関すること	レポート率	必須KPI	
	レポート来訪目的の調査	レポート目的の把握	姫路市観光動向調査
	レポート消費額の調査	レポートの消費傾向の分析	
デジタルマーケティングに関すること	WEBサイトのアクセス数	独自KPI	ビューローHP「ひめのみち」
	詳細なWEBアクセス分析	国別・国内居住地・掲載記事分析等	
	SNSの分析（エンゲージ率等）	掲載内容の分析	ビューロー-SNS媒体
姫路城来城者に関すること	姫路城入込数	入城者の推移、属性の分析	主要観光施設入込客数調査
	姫路城レポート傾向	姫路城レポートの傾向、属性分析	姫路市観光動向調査
	団体入城者	ツアーの発地分析、送客元の旅行会社把握	
着地型観光コンテンツに関すること	教育旅行入城者	小・中・高分類、都道府県（市町村）、学校名、人数の把握	ビューロー調査 （姫路城管理事務所との連携）
	「もっと姫路たび」参加者アンケート	参加者満足度及び改善	ビューロー調査
主要観光施設入込客数	各施設の月別入込客推移	各施設の動向分析	主要観光施設入込客数調査
住民満足度に関すること	総合計画の市民意識調査項目に、新たに住民満足度を追加。（3年ごとに更新）	住民に対する、DMOの事業についての関心度や観光施策に関する意見を把握	姫路市総合計画
MICE開催件数及びコンベンション経済波及効果	経済波及効果	誘致支援したコンベンション参加者へのアンケート調査等をもとに算出	
ニーズ調査		ターゲットやペルソナ設定	ビューロー調査
人流データ	回遊・周遊・イベント参加者の属性	観光課題に対する現状把握とデータに基づく施策構築	

## ○観光地域づくり法人形成・確立計画の策定（年度毎）



**(1) 姫路城ライトアップ事業**

「姫路城 Castle History 30th 鏡花水月」のテーマ「光でつなぐ Castle History」とその世界観を継承したライトアップイベントを開催。事業主体を、令和6年度から市から当ビューローに移管。



**(4) 観光客へのおもてなし事業の実施**

姫路城周辺で活動するおもてなし団体（甲冑、門番、忍者）の拠点施設の運営のほか、市イベントで活動する際の支援を行う。また、春秋の観光シーズンにおけるお姫様ボランティアの運営及び銘菓でのおもてなしイベントを実施する。



**(2) 恋活・婚活イベント事業**

令和6年度から市から当ビューローに移管し事業を行う。出会いを望む独身男女に対して出会いと交流の場を提供し、恋愛・結婚へと進展を促すことで、少子化の要因の1つである未婚化・晩婚化の進行に歯止めをかけることを目的とした出会いイベントを行う。



**(3) 個人観光客誘客のための観光キャンペーンの実施**

時期	エリア	名称
9月	東京	ツーリズムEXPOジャパン
12月	横浜	お城EXPO

**■ひめじ・アーツ&ライフ・プロジェクト」と連動した誘客促進**



**(5) まちなか課題解決・魅力創出支援事業**

- ▲まちなかの課題解決に向けた会議開催
- ▲エリア魅力向上への助言、指導、活動補助
- ▲エリアごとの意見交換会や勉強会の開催 など



# [3] 事業概要：C 観光地域魅力活用・マーケティング部（国内観光・マーケティング担当）

## 姫路観光コンベンションビューロー

### B to B プロモーション

### 広告・デジタルプロモーション

**A** 旅行会社へのセールス（訪問等）  
・商談会

**C** 教育旅行  
・SDGs教育旅行向けプログラム  
・教育旅行貸切バス経費助成金

**B** 広域連携（神戸・JR連携）

**D** ファムトリップ（招聘・視察受入）

**E** 大都市圏メディアプロモーション

**F** 地域魅力発信（助成金）  
・映画及び番組撮影サポート  
・地域映画ロケ誘致サポート

**J** 広告プロモーション

**K** HPやSNSでの情報発信

**L** 姫路おもてなしクーポン

姫路ランドオペレーションセンターの機能も活用

旅行会社  
（一般 / 教育旅行 / その他義務的旅行）

メディア  
映像制作会社等

観光客（個人・団体・教育旅行・その他）

国内市場において、コロナ禍を経て多様化する観光客のニーズ及び旅行形態の変化、姫路城世界遺産登録30周年や兵庫DCの反動に対応するため、従来の事業に加え、「メディア誘致による誘客促進」や「万博や瀬戸芸等のビックイベントをフックとした誘客施策」に取り組む。

### OB to Bプロモーション

- [A] 旅行会社の特性・送客実績等のデータをもとに、一般旅行団体の誘致セールスを実施
- [B] 東京・福岡において、旅行会社を対象とした「観光素材説明会」及び「各市の観光事業者との商談会及び意見交換会」を実施
- [C] ・SDGs教育旅行向けプログラム  
・教育旅行貸切バス経費助成金
- [D] 時期・テーマ毎に旅行会社を中心に姫路へ招聘し、現地研修及び商談等の機会を創出



**【助成対象】**  
小学校・中学校・高等学校・特別支援学校  
**【助成要件】**  
貸切バス1台につき**80,000円**  
※市内の観光施設を1つ以上  
※市内宿泊施設に1泊以上

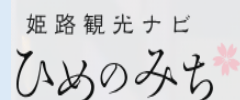
- [E] 「定期的な情報発信 / メディアとの関係づくり / プレスツアーの実施」等の業務において実績豊富な事業者と連携することで、実効力のあるプロモーションを行う。
- [F] 要件を満たしたドラマ・映画・テレビ番組について、ロケ時の滞在費の一部（上限1人1泊5,000円）を助成

### 〇広告・デジタルプロモーション

旅マエ・旅ナカでは、SNSでの情報発信及びターゲット広告による拡散で、認知や興味を引きつけ、来訪動機を高めるため「HP」への流入を図る。旅アトでは、エンゲージ、口コミ投稿や利用者属性等の分析を通じ、事業検証や発信方法の改善に活かす。

### 【ビューローの運営媒体】

〇HP姫路観光ナビ「ひめのみち」  
➡1,918千PV/年



〇Instagram「himeji\_kanko」  
➡フォロワー1.8万人



〇LINE「姫路観光コンベンションビューロー」  
➡セグメント別にプッシュ配信を行う



〇姫路おもてなしクーポン  
➡12万PV/年



〇Google広告

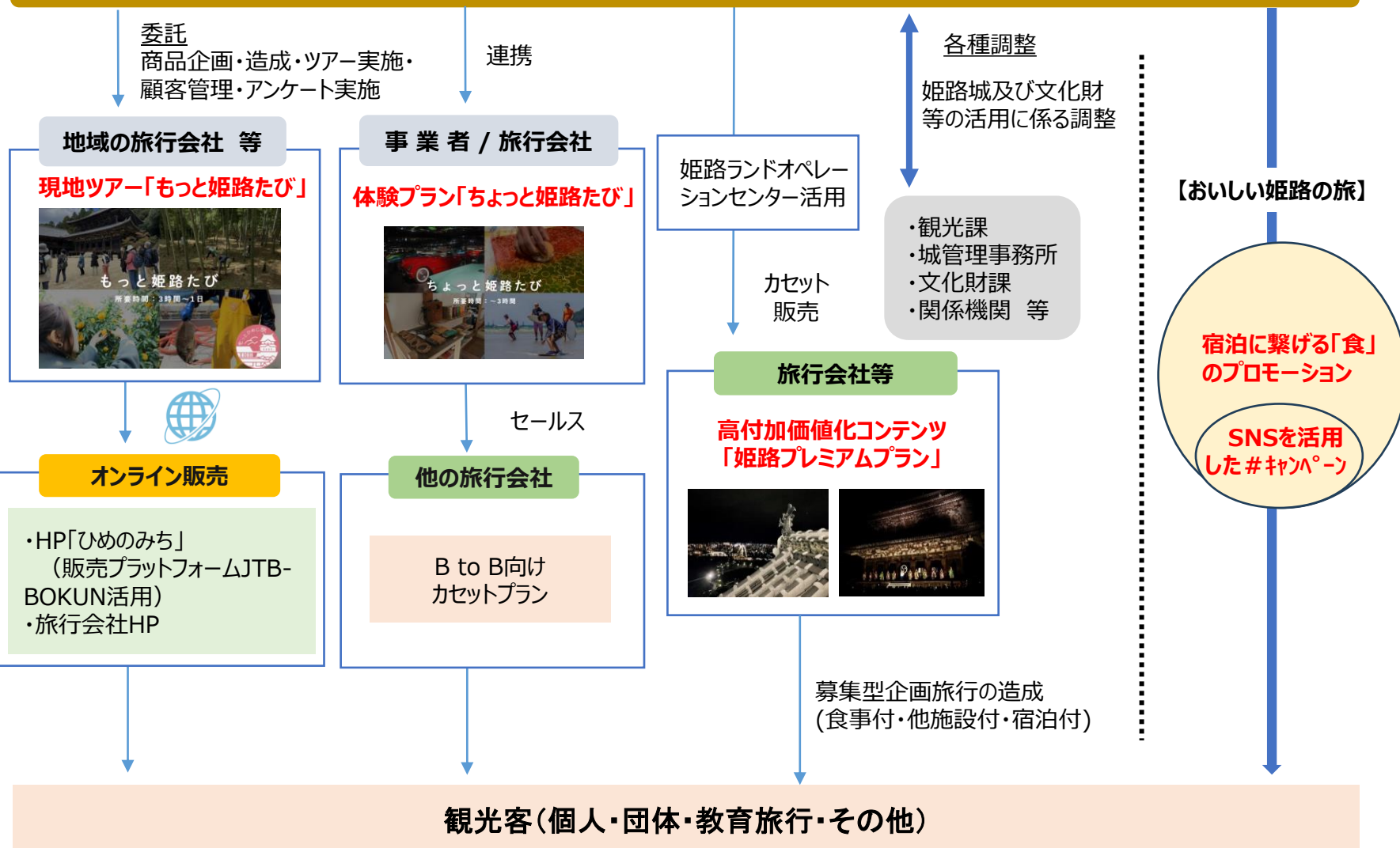


〇YouTube：ビューロー公式「心で旅する姫路」



○国内外の旅行者を惹きつける滞在型コンテンツの造成

姫路観光コンベンションビューロー（DMO）：万博や瀬戸内芸術祭等を契機とした商品造成・プロモーション



○受入体制整備

■ユニバーサルツーリズムの推進



■観光客へのおもてなし事業

- ① しろまるひめ姫路城登場
- ② お姫様ボランティア姫路城登場（千姫様のお出迎え）
- ③ 姫路銘菓でおもてなし
- ④ 観光ボランティア団体活動支援（忍者・門番・甲冑隊等）



■観光ガイドブック、ポスター、ノベルティ等の作成



○映画・テレビ・CM等のロケ作品の積極的な誘致支援

映画、テレビ、CMなどの映像作品が姫路地域で制作される際、円滑なロケーション撮影ができるよう、ロケハン（下見）やロケーション撮影時に、制作スタッフに具体的なアドバイスを行うとともに、撮影許可に係る関係機関、撮影場所などとの連絡・調整を行う。

また、令和6年度は2025大阪・関西万博を翌年に控え、関係部署と連携し、積極的にロケ受入を行うとともに、これまで培ったネットワークを活かすとともに、新たに創設する「姫路市映画・テレビ等撮影支援事業補助金制度」を活用し、映画・ドラマなどの誘致を積極的に行う。

■令和5年度実績

内訳	令和5年度
映画	1本
テレビ・CM	94本
ビデオ・ラジオ	30本
書籍	5本
その他（スチール等）	12本
合計	142本

○ロケ作品（ロケ地）を活かした、ロケ地ツーリズムの推進

■ひめじロケ地マップの作成



■JFC 全国ロケ地フェア出展



■JFC 全国ロケ地マップフェア出展



○OHP等を活用した情報発信

■WEB サイト「心で旅する姫路」での情報発信(動画コンテンツ制作)

テーマに特化した動画コンテンツを年間3本製作し、WEBサイト「心で旅する姫路」で情報発信を行う。



■HP及びInstagram を活用した情報発信

ロケ情報やロケ地をテーマとした観光情報等を中心に、Instagram (@himejifc) で情報発信



○映画上映会の開催

フィルムコミッションの活動に対する認知度の向上や撮影支援・協力のための啓発活動を目的に、2024年公開予定の映画「八犬伝（案）」又は「ルート29（案）」の映画上映会を開催



○地域魅力発信（補助金）

・姫路フィルムコミッション映画・テレビ等撮影支援事業

該当作品	補助内容	予算上限額	公開規模
大規模な映画 又は 連続ドラマ	<b>姫路市内宿泊費</b> ・5,000円以上/泊の場合は、 5,000円×延べ宿泊数 ・5,000円未満/泊の場合は、 実費相当額×延べ宿泊数	<b>1作品 500万円</b>	映画：海外で公開される作品、国内で50以上の映画館・劇場などで公開される作品又は大手動画配信サービスで配信される作品  ドラマ：海外放送がある作品、全国放送又は大手動画配信サービスで配信される作品
映像作品	<b>姫路市内宿泊費</b> ・5,000円以上/泊の場合は、 5,000円×延べ宿泊数  ・5,000円未満/泊の場合は、 実費相当額×延べ宿泊数  ※但し、補助金交付額が5万円以上であること	<b>1作品 100万円</b>	映画：海外で公開される作品、国内で15以上の映画館・劇場などで公開される作品又は大手動画配信サービスで配信される作品  連続ドラマ：海外放送がある作品、4以上の都道府県で放送又は大手動画配信サービスで配信される作品  テレビ番組：海外放送がある作品、4以上の都道府県で放送される作品  テレビCM：海外放送がある作品、4以上の都道府県で放送される作品  MV：過去に100万回超えの実績が複数回あること

（この表は支援事業（案）であり、変更する場合があります）

コンベンション誘致活動

○学会、団体、学会運営業者 (PCO)、近隣大学、研究機関等への誘致活動

- 学会、団体 (東京・大阪等)、学会運営業者(PCO)への誘致活動を行う
- 地元大学教授、神戸大学、近隣研究機関への誘致活動を行う

○商談会や展示会への出展

国際ミーティングエキスポIME	2月	東京
知と交流シンポジウム	9月	姫路
応用物理学会	9月	新潟
Japan MICE EXPO 2024	10月	大阪
日本生化学会大会	11月	横浜



○下見受入 姫路開催を検討する県外からの学会・団体の下見を受け入れることで、姫路開催を強く働きかける。(下見経費の一部を補助)

○JCCB、7都市情報交換会及び近畿コンベンション連絡会と連携した誘致活動

コンベンション開催におけるキーマンの招聘

7都市情報懇談会	東京	同規模の7つの都市が、バイヤー(学会・団体)を紹介する会合
姫路コンベンションセミナー	未定	バイヤー(医学系を含む学会・団体)を招待して開催するセミナー



コンベンション経済波及効果調査

参加者のアンケートデータを基にコンベンション開催による姫路市への経済波及効果の調査を実施する。

R4年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開催件数 69件</li> <li>・参加者総数 38千人 (宿泊者数 11千人) (日帰者数 27千人)</li> <li>・経済波及効果総額 29億74百万円</li> <li>・宿泊者一人あたりの消費額 32千円</li> </ul>
------	--

コンベンション受入体制整備

○コンベンショングッズ作成

■ 観光施設割引券

近畿兵庫県大会以上 (100名以上) の場合に提供 ※表紙に大会名を印刷



○歓迎看板の掲出

- ・JR姫路駅中央コンコース (デジタルサイネージ4面)
- ・JR姫路城口 (ポスター)



■ コンベンションバッグ

申請枚数を支給 (大会規模による制限なし)



■ ノベルティの作成

○ナイトタイム飲食マップ作製

MICE参加者 (海外参加者含む) が姫路の夜を安心して楽しめる飲食マップを作製

対象規模	参加者数
近畿大会以上 (近畿、西日本、全国大会および国際会議)	100名以上 (応相談)
兵庫県大会以上	1000名以上 (応相談)

○コンベンションパートナー制度への参画促進 (セミナー開催)、定期的な情報提供

バンケット会場、アトラクション、市内外の企業見学、市内観光及び体験などの情報など、コンベンション主催者が求めるメニューを整備・一覧化し、学会・団体、コンベンション運営業者(PCO)への情報提供力を強化する。

広報及び広告媒体を活用した情報発信

媒体名	概要
MICE PLANNERS Guide	各都市の支援の年刊誌
全国会場Navi	全国会場の総括誌
日本工学会年報	工学系学会のスバック誌
知の交流シンポジウム要旨集	地元大学イベント発行誌
学術の動向	学会有識者の月刊誌

コンベンション開催補助金

○コンベンション開催補助金

一定の要件を満たした各種コンベンションを対象に補助金等を交付し、開催促進と支援を行なう。

補助金種別	上限	国際会議上限
学会、大会（会議、集会、セミナー等）[○]※1	3,000千円	4,000千円
企業コンベンション		500千円
スポーツ大会、文化大会		1,000千円
合宿等		300千円
シャトルバス、観光バス[○] エクスカーションバス		250千円
懇親会場行きバス補助金 [★] ※2		500千円

※1) 国内会議、国際会議とも2000人規模の学会・大会支援を想定[○]

※国内会議は県内500人、県外1500人、国際会議は県外2000人の宿泊者数を想定

※2) 会議会場から懇親会場へのバス利用時、5万円/台、Max10台を補助[★]



○ハイブリッド会議補助金

ハイブリッド開催を行ったコンベンション主催者に対する支援

補助金種別	補助率	補助上限	要件
ハイブリッドMICE開催	1/2	500千円	市内の事業者から調達

○ユニークベニュー利用促進補助金

MICEの主催者等が市内の施設をユニークベニューとして利用する際の会場設営の支援を行うことにより、国際会議観光都市姫路の魅力を国内外に向けて強力に発信することを目的として実施。

補助金種別	補助率	補助上限	要件
ユニークベニュー開催	1/2	1,500千円	市内の事業者から調達

※500人規模のユニークベニュー懇親会での会場設備、備品、機材費、人件費の1/2を想定

○姫路を感じるおもてなし補助金

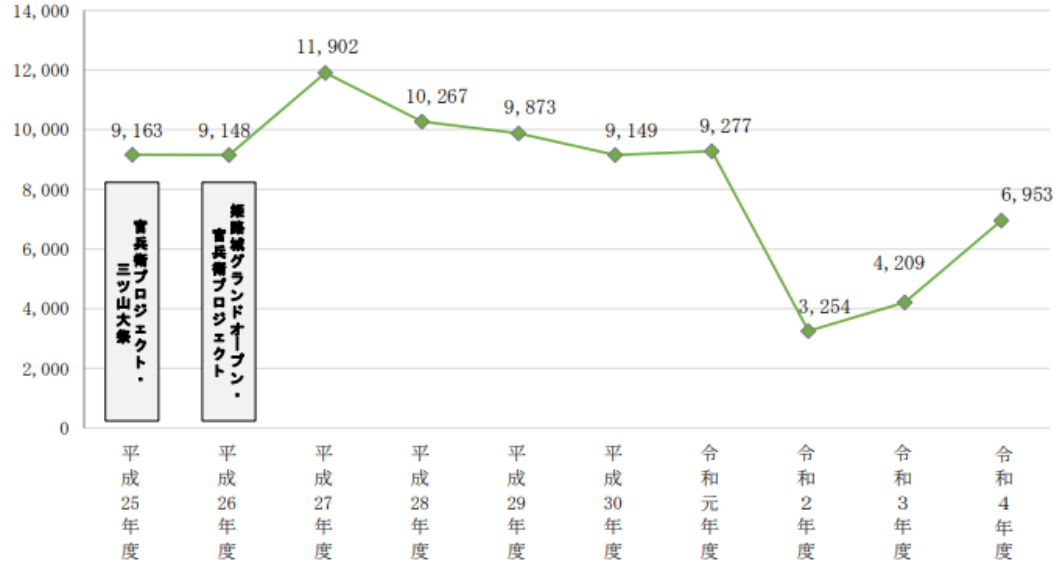
市内で開催されるMICEにおいて、「Himeji JAPAN.Monumental Meetings」となる機会を提供するため、姫路を感じる文化プログラムのアトラクション費用又は清酒樽MICEの購入、伝統産業製品の購入費用の一部を補助することにより、市内でのMICE開催を支援することを目的として実施。

補助金種別	補助率	補助上限	要件
姫路を感じるおもてなし	1/2	500千円	姫路を感じる文化及び伝統産業プログラムの実施

# 【参考資料】 姫路市の総入込客数と施設別入込客数

## 総入込客数

(単位:千人)



## 総入込客数の内訳

(単位:千人)

区分	総入込客数	観光施設入込客数	まつり・イベント入込客数	スポーツ・自然観賞等入込客数
平成25年度	9,163	3,989	2,868	2,306
平成26年度	9,148	4,635	1,827	2,686
平成27年度	11,902	6,646	2,345	2,911
平成28年度	10,267	5,619	1,977	2,671
平成29年度	9,873	5,104	2,068	2,701
平成30年度	9,149	4,661	1,938	2,550
令和元年度	9,277	4,753	2,201	2,323
令和2年度	3,254	1,837	280	1,137
令和3年度	4,209	2,389	490	1,330
令和4年度	6,953	3,904	1,315	1,734

【観光施設】姫路城・動物園・美術館・県立歴史博物館・姫路文学館・好古園・手柄山遊園・水族館・温室植物園・平和資料館・書写山園教寺・書写の里美術工芸館・自然観察の森・県立こどもの館・星の子館・姫路科学館・姫路セントラルパーク・名古屋霊苑(仏舎利塔)・太陽公園・日本玩具博物館・水の館・埋蔵文化財センター・アクリエひめじ  
 ※平成25年、26年度はひめじの黒田官兵衛大河ドラマ館を含む  
 ※年度終了後の修正等により、過年度の入込客数に変更が生じる場合がある  
 ※手柄山遊園は令和2年9月6日に閉園  
 ※アクリエひめじは令和3年9月1日に開館  
 ※県立歴史博物館は令和3年9月6日から令和5年4月7日まで休館

## 市内観光施設別入込客数

(単位:千人)

区分	合計	姫路城周辺							小計
		姫路城	動物園	美術館	歴史博物館※	姫路文学館	好古園	大河ドラマ館	
平成25年度	3,989	881	333	69	97	75	134	114	1,703
平成26年度	4,635	919	487	79	119	71	198	490	2,363
平成27年度	6,646	2,867	759	119	107	27	523	-	4,402
平成28年度	5,619	2,112	642	99	113	66	449	-	3,481
平成29年度	5,104	1,824	511	87	80	70	428	-	3,000
平成30年度	4,661	1,590	397	21	82	95	439	-	2,624
令和元年度	4,753	1,548	420	236	90	95	428	-	2,817
令和2年度	1,837	390	237	53	35	42	130	-	887
令和3年度	2,389	444	285	71	8	84	164	-	1,056
令和4年度	3,904	957	389	66	0	66	405	-	1,883
R03・R04比較	63.4%増	115.5%増	36.5%増	7.0%減	100.0%減	21.4%減	147.0%増	-	78.3%増

※令和3年9月6日から令和5年4月7日まで休館

(単位:千人)

区分	アクリエひめじ※1	手柄山周辺				書写山周辺			
		手柄山遊園※2	水族館	温室植物園	平和資料館	小計	書写山園教寺	書写の里美術工芸館	小計
平成25年度	-	195	199	31	15	440	199	39	238
平成26年度	-	179	208	38	15	440	232	39	271
平成27年度	-	191	214	38	22	465	275	40	315
平成28年度	-	162	202	37	18	419	227	37	264
平成29年度	-	161	209	38	23	431	217	42	259
平成30年度	-	140	198	29	16	383	251	42	293
令和元年度	-	122	185	29	16	352	222	41	263
令和2年度	-	10	121	27	11	169	112	17	129
令和3年度	188	-	171	34	13	218	118	27	145
令和4年度	393	-	208	35	19	262	160	33	193
R03・R04比較	109.0%増	-	21.6%増	2.9%増	46.2%増	20.2%増	35.6%増	22.2%増	33.1%増

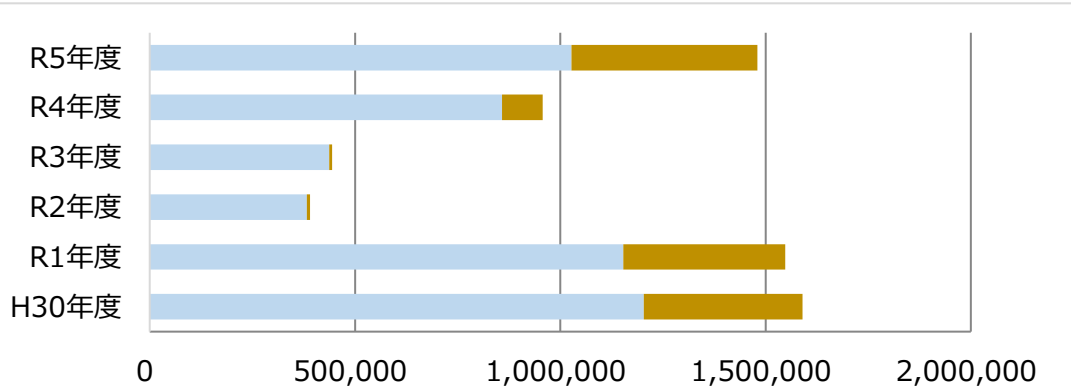
※1 令和3年9月1日に開館  
 ※2 令和2年9月6日に閉園

(単位:千人)

区分	桜山周辺					その他				
	自然観察の森	こどもの館	星の子館	姫路科学館	小計	姫路セントラルパーク	仏舎利塔	太陽公園	日本玩具博物館	小計※
平成25年度	22	354	199	343	918	541	12	92	20	690
平成26年度	25	379	157	265	826	582	12	98	20	735
平成27年度	25	244	149	221	639	648	15	115	22	825
平成28年度	24	367	144	216	751	564	14	86	19	704
平成29年度	22	338	118	251	729	553	14	80	16	685
平成30年度	22	307	90	247	666	546	14	93	18	695
令和元年度	23	236	128	229	616	567	13	87	18	705
令和2年度	40	41	67	88	236	334	4	62	9	416
令和3年度	44	42	92	137	315	387	4	58	9	467
令和4年度	39	127	105	190	461	617	4	68	13	712
R03・R04比較	11.4%減	202.4%増	14.1%増	38.7%増	46.3%増	59.4%増	0.0%	17.2%増	44.4%増	52.5%増

※その他施設の小計には記載外の施設を含む

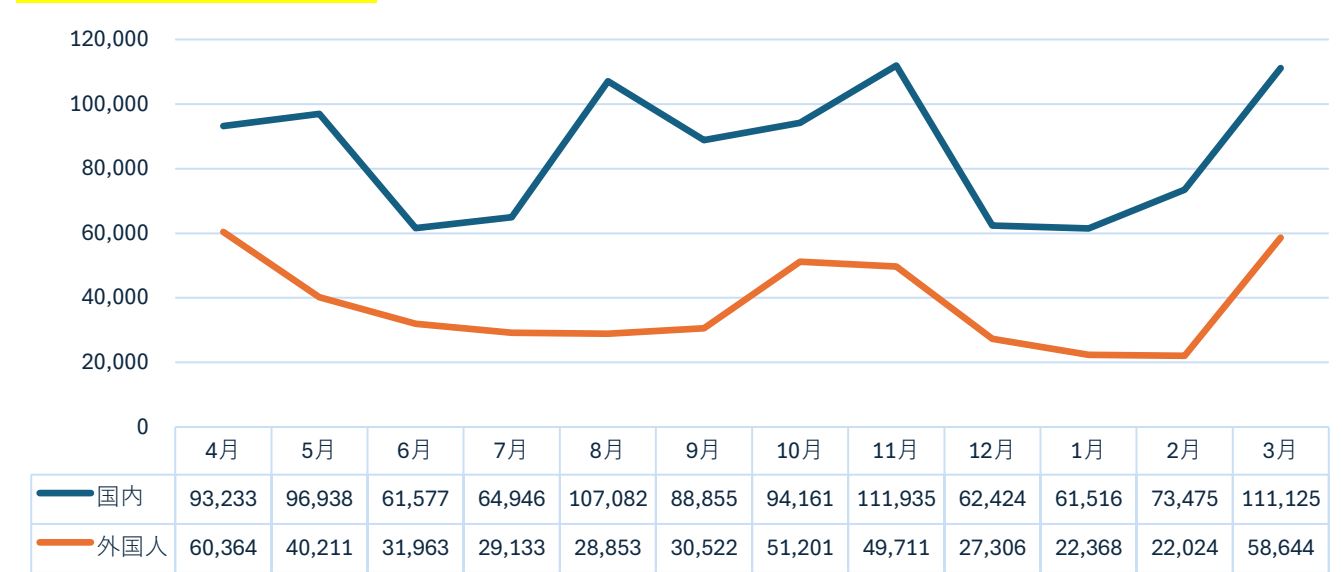
○ 平成30年度からの推移（国内外）



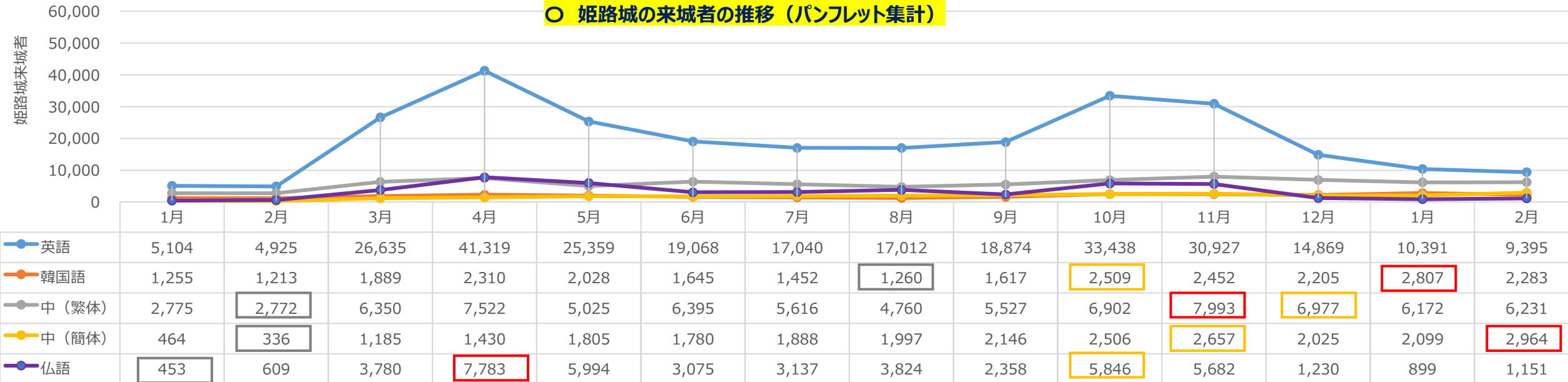
	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度
国内	1,202,856	1,153,068	382,389	436,997	857,845	1,027,267
外国人	386,909	395,003	7,782	7,134	99,510	452,300

過去最高の来城者

○ 令和5年度の月別推移



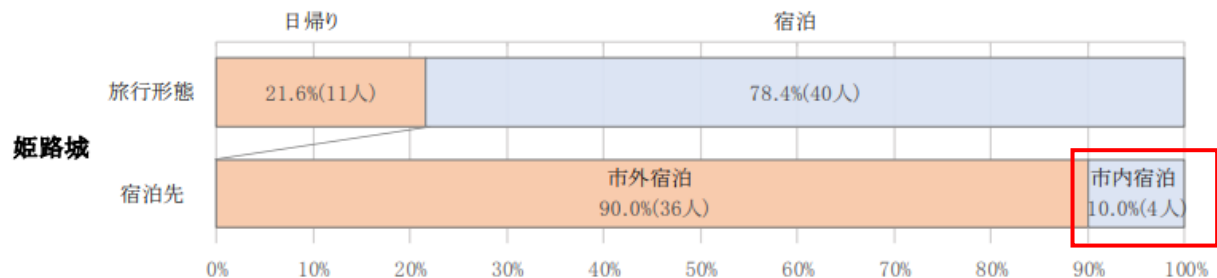
○ 姫路城の来城者の推移（パンフレット集計）





○姫路城を訪れるインバウンドの旅行形態

出典：令和4年度姫路市観光動向調査



令和4年度姫路市観光動向調査によると・・・

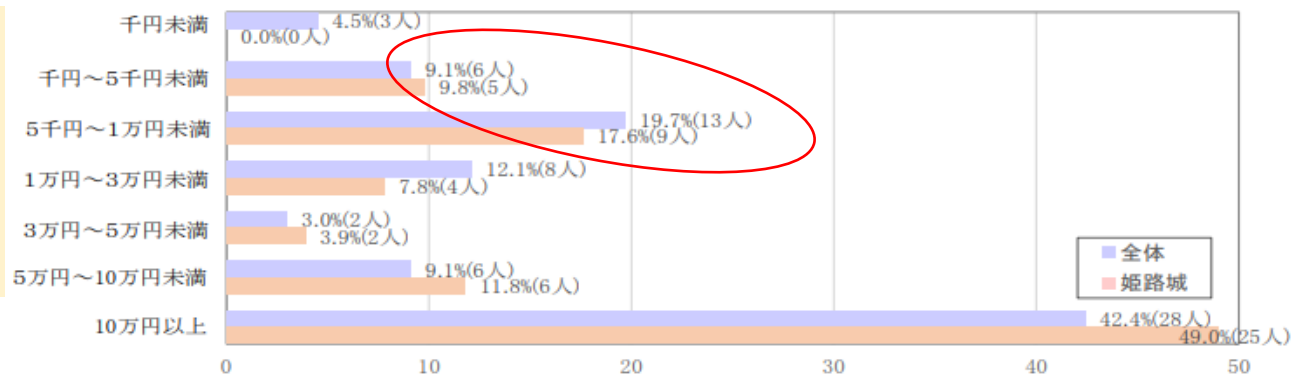
- 姫路城を訪れる外国人観光客のうち、姫路市内の宿泊率は7.8%
- 姫路市内で飲食に使った費用は、1,000円未満が14.3%、1,000円～2,000円未満が17.6%
- 姫路市内で土産に使った費用は、1,000円未満が20.0%、1,000円～2,000円未満が20.0%

姫路市内での消費額が低い  
(滞在時間が短い)

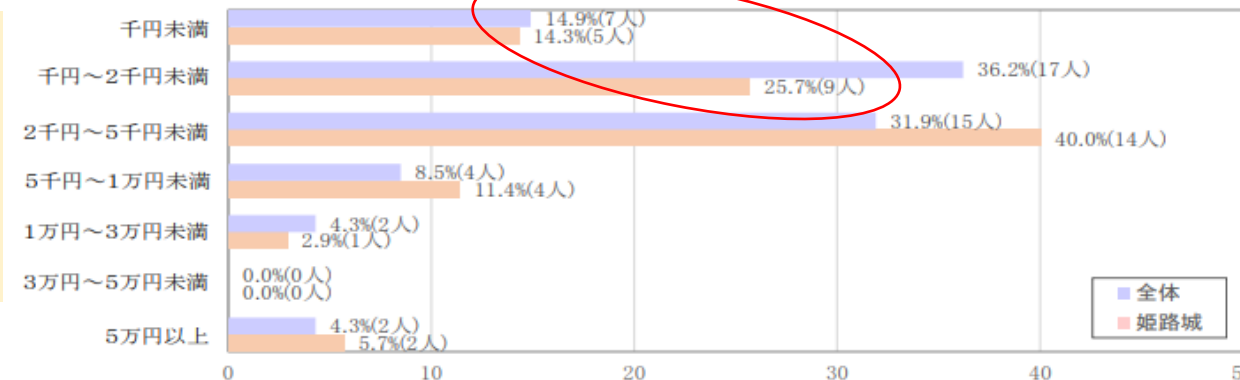
○姫路城を訪れるインバウンドの旅行消費額

出典：令和4年度姫路市観光動向調査

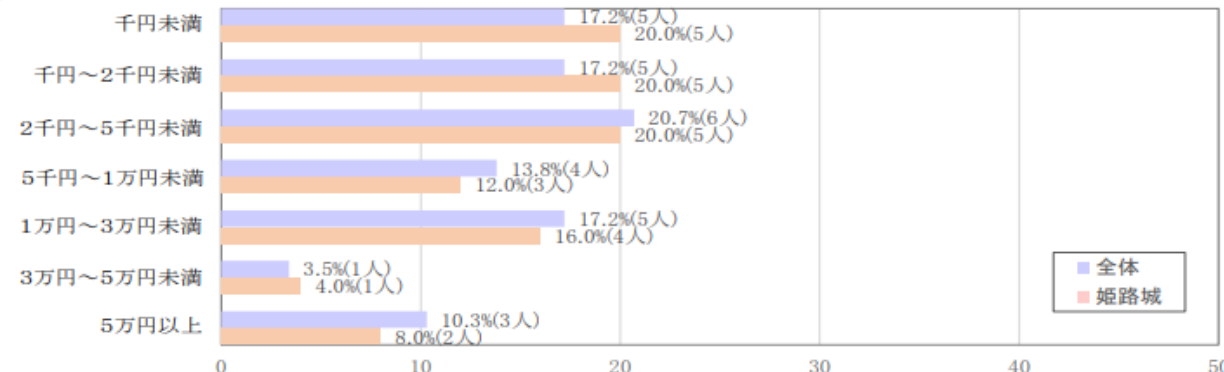
① 全行程



② 飲食代



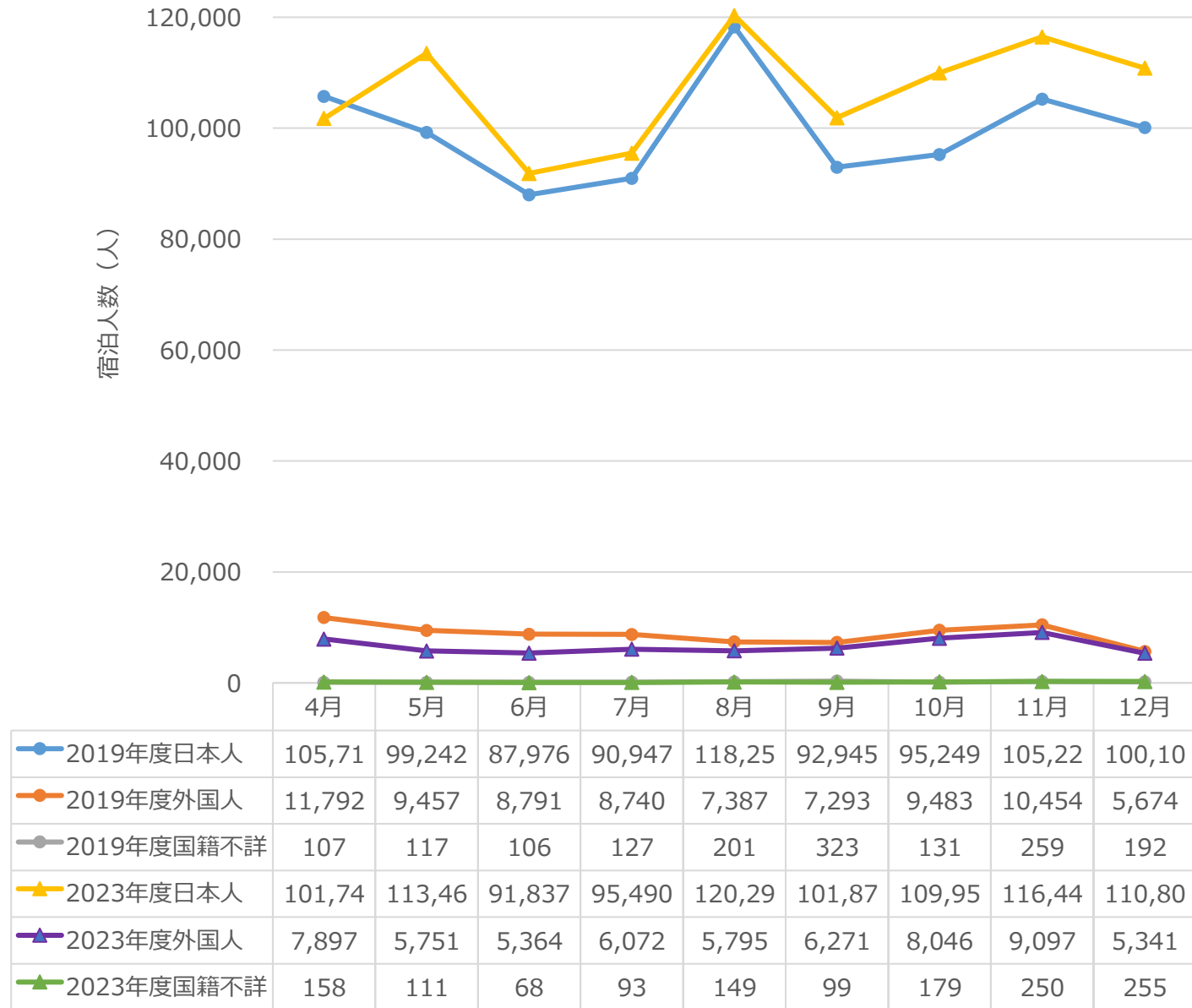
③ 土産代



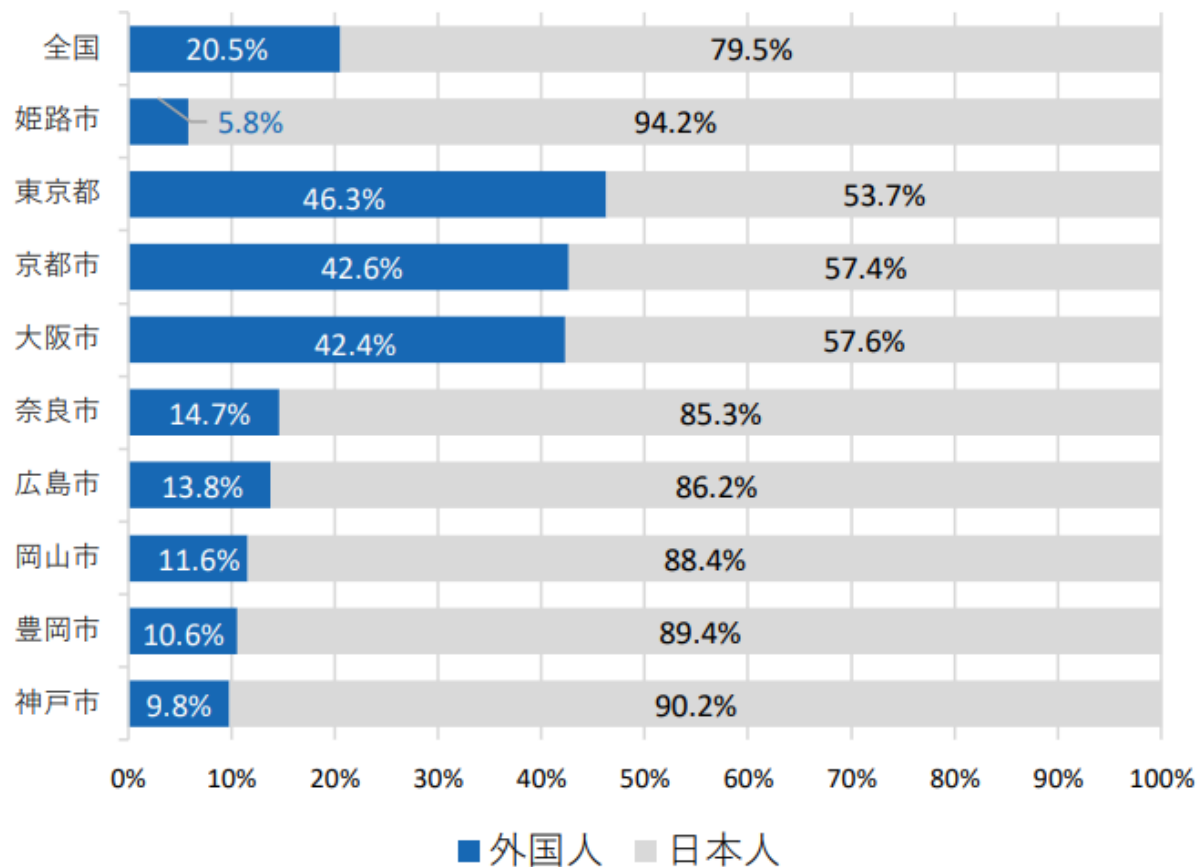
○延べ宿泊者数の状況

(出典) 姫路経済研究所

		2023年度	2022年度	2019年度
4月～12月計		1,022,896	887,279	976,290
	日本人	961,900	873,327	895,660
	外国人	59,634	12,859	79,067
	国籍不詳	1,362	1,093	1,563
4月	総数	109,797	93,738	117,618
	日本人	101,742	93,018	105,719
	外国人	7,897	692	11,792
	国籍不詳	158	28	107
5月	総数	119,325	98,994	108,816
	日本人	113,463	98,162	99,242
	外国人	5,751	760	9,457
	国籍不詳	111	72	117
6月	総数	97,269	88,262	96,873
	日本人	91,837	87,301	87,976
	外国人	5,364	907	8,791
	国籍不詳	68	54	106
7月	総数	101,655	91,120	99,814
	日本人	95,490	89,926	90,947
	外国人	6,072	1,024	8,740
	国籍不詳	93	170	127
8月	総数	126,234	103,798	125,835
	日本人	120,290	102,988	118,251
	外国人	5,795	750	7,383
	国籍不詳	149	60	201
9月	総数	108,245	94,464	100,561
	日本人	101,875	93,200	92,945
	外国人	6,271	1,113	7,293
	国籍不詳	99	151	323
10月	総数	118,182	105,132	104,863
	日本人	109,957	102,855	95,249
	外国人	8,046	2,213	9,483
	国籍不詳	179	64	131
11月	総数	125,787	107,940	115,940
	日本人	116,440	104,835	105,227
	外国人	9,097	2,719	10,454
	国籍不詳	250	386	259
12月	総数	116,402	103,831	105,970
	日本人	110,806	101,042	100,104
	外国人	5,341	2,681	5,674
	国籍不詳	255	108	192

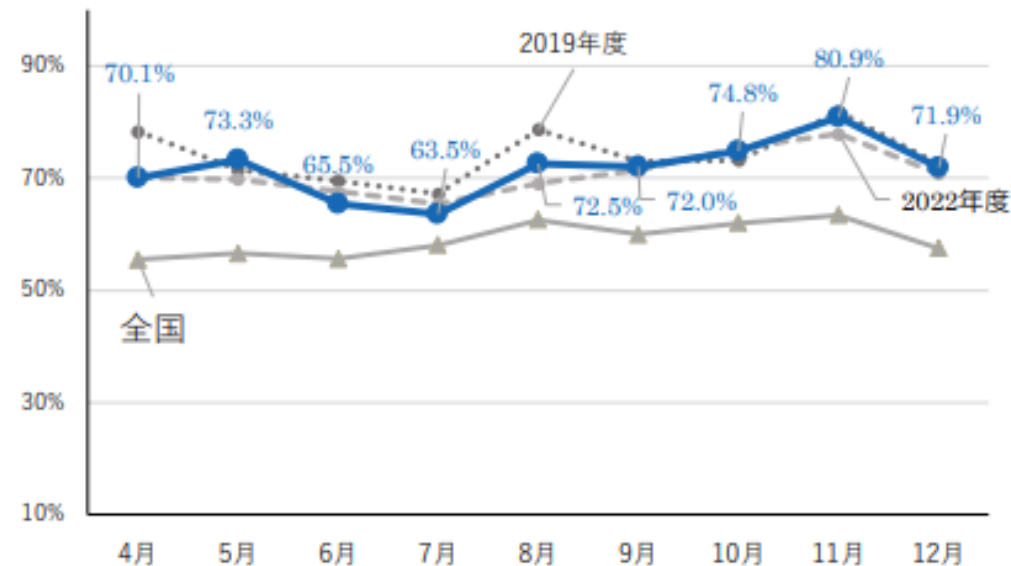


○日本人・外国人延べ宿泊者数比率の他都市との比較  
[令和5年（2023年）4月～12月]

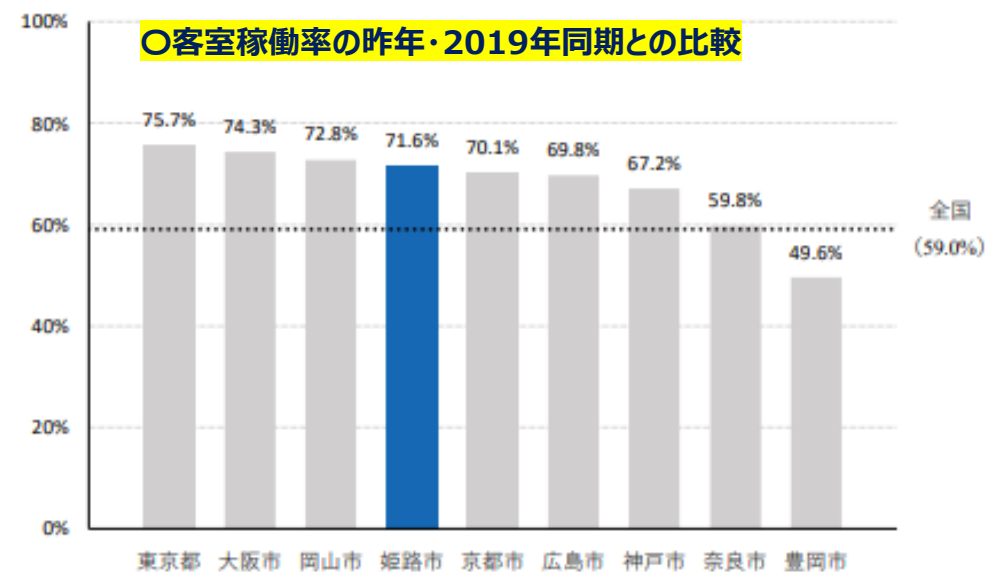


(出典)  
①～③姫路市：姫路経済研究所  
①姫路市以外：観光庁「宿泊旅行統計調査 第2次速報値（2023年4月～2023年12月）」（観光庁）より作成  
※調査対象施設数の変更により、2022年度以前の実績は2023年度の対象施設数を元に再計算している

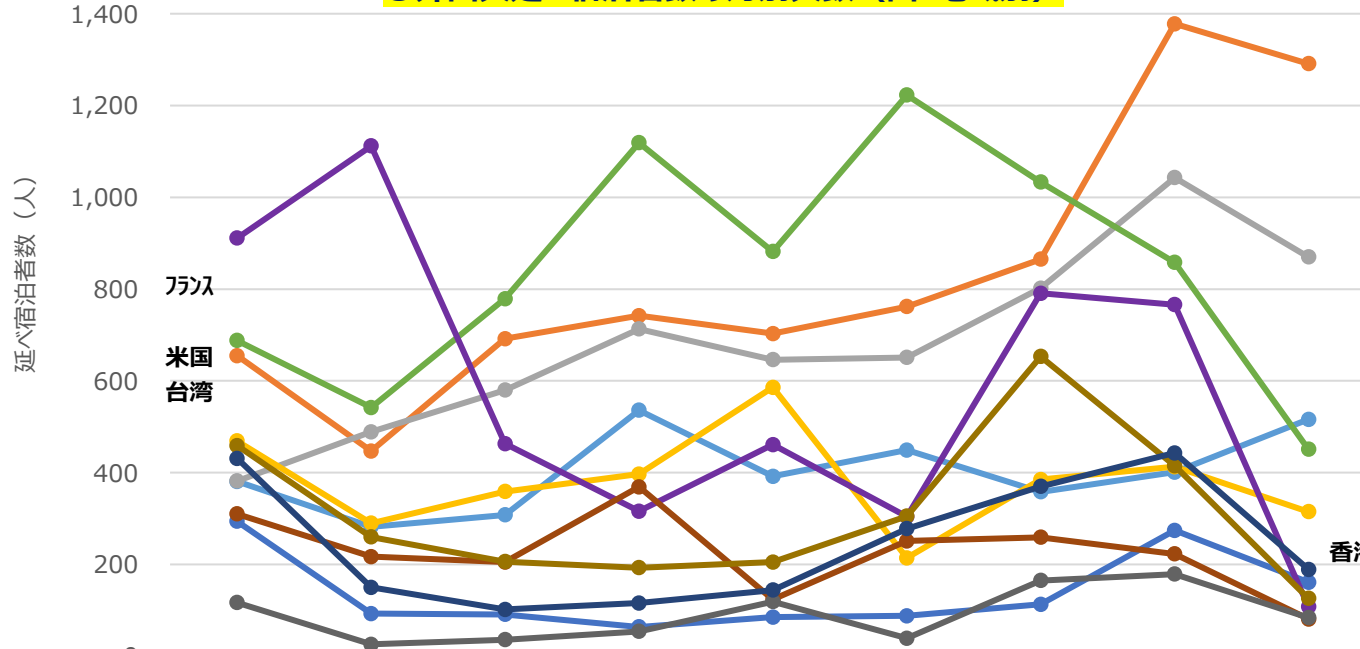
○客室稼働率の昨年・2019年同期との比較



○客室稼働率の昨年・2019年同期との比較

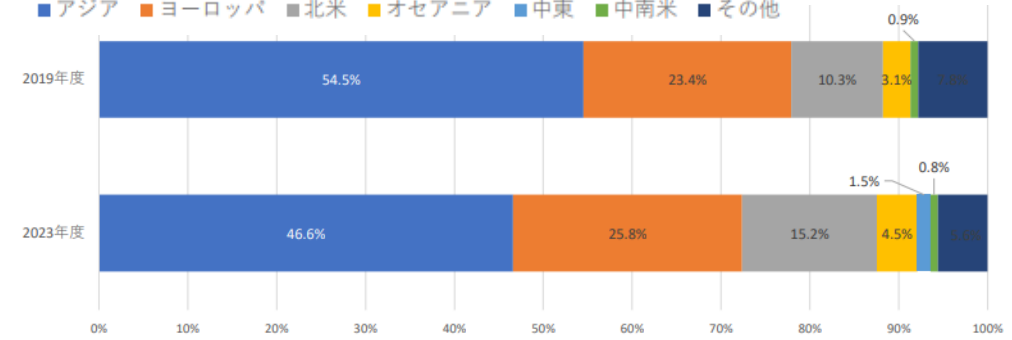


○外国人延べ宿泊者数の月別人数（国・地域別）

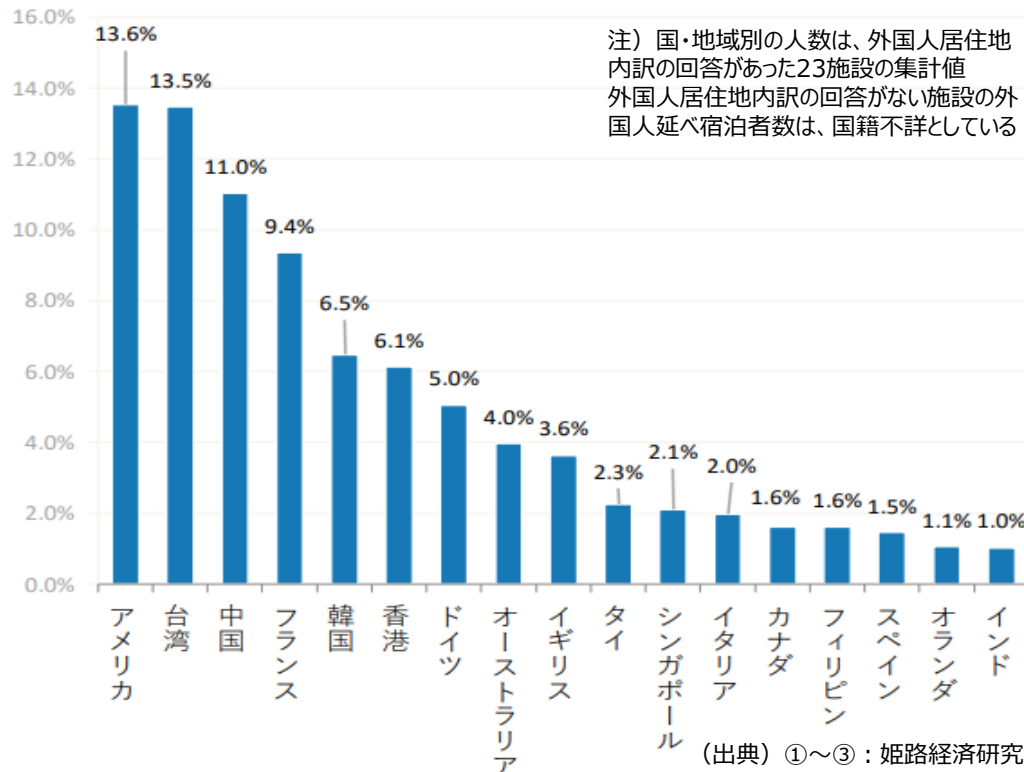


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
韓国 (5位)	381	282	308	536	392	449	358	401	516
台湾 (2位)	655	447	692	742	703	762	865	1,378	1,291
中国 (3位)	382	489	580	713	646	651	802	1,043	870
香港 (6位)	469	290	359	397	586	214	385	413	315
タイ (10位)	294	93	91	64	85	88	113	274	161
米国 (1位)	688	542	779	1,119	882	1,223	1,033	858	451
フランス (4位)	911	1,112	463	316	461	304	791	766	108
イギリス (9位)	310	217	205	369	124	251	259	223	81
スペイン (15位)	117	26	36	54	119	39	165	179	84
ドイツ (7位)	459	260	206	193	205	305	653	415	126
オーストラリア (8位)	431	150	102	116	144	278	370	443	189

○外国人延べ宿泊者の地域別の内訳の推移



○外国人延べ宿泊者の構成比率



アメリカ

前日		当日	
大阪	43.2%	大阪	41.0%
京都	24.1%	京都	23.4%
広島	8.7%	神戸	9.2%
姫路	6.2%	広島	7.5%
神戸	6.0%	姫路	5.0%

フランス

前日		当日	
大阪	47.9%	大阪	36.1%
京都	17.8%	広島	17.7%
広島	10.3%	京都	14.3%
姫路	8.2%	神戸	8.2%
神戸	4.8%	姫路	7.5%

ドイツ

前日		当日	
大阪	46.7%	大阪	33.9%
京都	21.6%	広島	21.2%
広島/姫路	9.0%	京都	20.0%
神戸	4.2%	神戸	4.8%
岡山	3.0%	姫路	4.2%

オーストラリア

前日		当日	
大阪	51.6%	大阪	43.6%
京都	18.2%	京都	18.2%
広島	7.6%	広島	13.3%
姫路	6.7%	神戸	8.0%
神戸	4.9%	姫路	4.9%

イギリス

前日		当日	
大阪	45.2%	大阪	34.7%
京都	15.9%	京都	21.0%
広島	14.3%	広島	18.5%
姫路	7.1%	姫路	6.5%
神戸	4.0%	神戸	5.6%

スペイン

前日		当日	
大阪	51.2%	大阪	42.9%
京都	22.6%	広島	25.0%
広島	13.1%	京都	14.3%
姫路	3.6%	東京	4.8%
神戸	2.4%	-	-

台湾

前日		当日	
大阪	50.0%	大阪	50.0%
京都	12.9%	岡山	12.9%
神戸	8.1%	京都	8.1%
姫路	8.1%	神戸	6.5%
岡山	8.1%	姫路	6.5%

中国

前日		当日	
大阪	48.6%	大阪	34.3%
神戸/京都	11.4%	姫路	17.1%
姫路	8.6%	京都	14.3%
東京/広島	2.9%	神戸	11.4%
-	-	福岡	5.7%

香港

前日		当日	
大阪	54.8%	大阪	41.9%
京都/神戸	9.7%	神戸	16.1%
広島	6.5%	京都	12.9%
姫路	3.2%	広島/岡山	6.5%
-	-	姫路/城崎	3.2%

韓国

前日		当日	
大阪	50.0%	大阪	52.6%
神戸	18.4%	神戸	18.4%
姫路/京都	5.3%	姫路	13.2%
広島/岡山	2.6%	京都	7.9%
-	-	広島	5.3%

タイ

前日		当日	
大阪	53.3%	大阪	53.3%
京都	20.0%	姫路	13.3%
神戸	13.3%	京都/奈良/ 東京/福岡	6.7%
姫路	6.7%	-	-
-	-	-	-

## 公益社団法人姫路観光コンベンションビューロー 事業部毎の問い合わせ先

事業部	問い合わせ先 (TEL)
総務監理部	(代表) 079-222-2285 (代表) info@himeji-kanko.jp
観光地域づくり・インバウンド部 (DMO・インバウンド担当)	079-287-3655
観光イベント展開部 (観光イベント担当)	079-280-8883
観光地域魅力活用・マーケティング部 (国内観光・マーケティング担当)	079-287-3655
観光地域魅力発信部 (FC・プロモーション担当)	079-287-3653
観光賑わい創出部 (MICE・ユニークベニュー担当)	079-222-2310

